

マルチ周波数体組成計 専用アプリケーションソフト
Get In Shape-N(ゲット・イン・シェイプN)NV-191
Ver.1.0

取扱説明書

対応機種

MC-780MA-N/MC-780A-N/MC-980A-N plus

このたびは、マルチ周波数体組成計専用アプリケーションソフトを
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また本書は必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

もくじ

ご使用の前に	安全上のご注意	3
	ご確認ください	4

準備する	接続の方法	7
	インストール	9

使いかた	起動方法	15
	スタッフメニュー	16
	スタッフメニューの起動	16
	メインメニューの機能	17
	設定	18
	メンバー登録・修正・削除	20
	メンバーデータ取込	24
	メンバーデータ出力	26
	測定データ呼出	28
	測定データ削除	30
	測定データ出力	32
	データバックアップ	34
	グラフ・履歴表示設定	36

必要なとき	測定メニュー	38
	測定メニューの起動	38
	メンバー測定	39
	ゲスト測定	44
	データ受信モード	47
アンインストール	48	



必要なとき	エラーメッセージ	49
	こんなときは	50



Get In Shape-N は、マルチ周波数体組成計のデータ管理用アプリケーションソフトです。

- 表やグラフを用いて、測定結果をわかりやすく表示します。
- 専用カラー台紙使用で、測定結果をスピーディーに印刷できます(白紙への印刷も可能です)。
- 身体の各部位の脂肪率、筋肉量を平均値と比較し、グラフ表示します。
- 過去の体重、体脂肪率、筋肉量などの推移をグラフ表示します。
- パソコンで測定結果を個人別に管理するので、データの分析や加工も自由自在です。

安全上のご注意


本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本アプリケーションソフトを安全に正しくお使いください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。


 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 必ず守る	「必ず守っていただく」内容です。

お願い	本アプリケーションソフトを最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
お知らせ	本アプリケーションソフトの使用に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告

 必ず守る	Get In Shape-N は、 体組成計 MC-780MA-N/MC-780A-N/MC-980A-N plus 専用のアプリケーションソフト です。 体組成計に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ、安全上のご注意とお願いをあわせて必ずお守りください。
---	---

注意

 必ず守る	測定結果に関する 医学的診断 については、 必ず医師にご相談 ください。 表示されるアドバイスは一般的なものであり、個々の状況に応じたものではありません。
--	--

データベースの移動や保護について

本アプリケーションソフトは、測定に必要なデータや測定結果をパソコンのデータベースに保存しています。本アプリケーションソフトをアンインストールすると、登録した個人データやデータベースに保存した測定結果も一緒に削除されます。お客様のパソコンに保存されたデータベースを他の場所に移動させるには、「データバックアップ」(P.34)を参照してください。

ご確認ください

付属品

ご使用前に、以下の付属品がそろっているか確認してください。

- 「Get In Shape-N」インストール用USBメモリー 1個
- 取扱説明書(本書) 1部
- USBケーブル

お知らせ

- 1) 本アプリケーションソフトの著作権は、株式会社タニタに帰属します。
- 2) 本アプリケーションソフトおよび取扱説明書は、本商品の使用許諾契約書に記載されている条件の下でお使いください。
- 3) 本アプリケーションソフトおよび取扱説明書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
- 4) 本アプリケーションソフトの訂正・改訂を行った場合につきましては、このアプリケーションソフトの使用に関して発生する責任は負いかねます。
- 5) 本アプリケーションソフトの仕様およびパッケージ、取扱説明書に記載されている内容は、将来予告なく変更することがあります。

必要なシステム構成

本アプリケーションソフトをお使いになるには、次のものをご用意していただく必要があります。

①体組成計

(対応機種: MC-780MA-N/MC-780A-N/MC-980A-N plus)

②パソコン

(本アプリケーションソフトをインストールするには、以下の環境が必要です。)

- 対応パソコン PC/AT互換機 (Macintoshは非対応)
- システム構成 Microsoft Windows 10 (64bit版)と 8.1 (すべて日本語版)
- ハードディスク空き容量 150MB以上
- ディスプレイ 解像度: 1024×768ドット以上、表示色数: 32ビットハイカラー
- 外部インターフェース USB2.0

※工場出荷時に、Microsoft Windows 10 と8.1 (すべて日本語版)がインストールされているもののみ対応。他のバージョンからアップグレードまたはダウングレードした環境での動作保証はいたしません。

※Microsoft[®]、Windows[®]、Excel[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または、登録商標です。
Macintosh[®]は、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または、登録商標です。

③USBケーブル

【印刷する時】(☞ P.8)

- ④ご使用のパソコンに対応したプリンター (A4サイズ、黒印字できるもの)
- ⑤専用印刷台紙あるいは白紙

【身長計と接続する時】(☞ P.8)

身長計をパソコンに接続すると、測定した身長値をパソコンに転送することができます。

(☞ P.40、P.45)

- ⑥身長計 (対応機種: BH-100/BH-200)
- ⑦USBケーブル

お知らせ

本商品は日本国内に使用が限定されています。海外での許認可を受けていないため、海外ではご使用になれません。

ご確認ください (つづき)

使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、必ずお読みください。

本許諾契約書(以下「本契約」といいます)は、パッケージ内のソフトウェアプログラム(以下「本製品」といいます)に関してお客様と株式会社タニタ(以下「タニタ」といいます)との間に締結される法的な契約書です。タニタはお客様が本契約のすべての条件に同意される場合に限り、本ソフトウェアのインストール、使用を許諾します。よってお客様が本製品をインストールされますと本契約に同意したことになります。契約書の内容を十分にご確認ください。本製品のインストールを行ってください。同意いただけない場合はインストールをせず、速やかに本製品およびその複製物をコンピュータの一時メモリーあるいはハードディスクなどより消去してください。

1. 使用権の許諾

タニタは、本契約記載の条件に従い、本製品を使用する非独占的かつ譲渡不可能な権利をお客様に対して許諾します。

2. 著作権等

本製品の全ての権利は、タニタに帰属します。

3. 禁止事項

- お客様は、本製品内容の一部または全部を無断で複製または転載することはできません。
- お客様は、本製品を再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用または利用させることはできません。
- お客様は、本製品の一部または全部を修正、改変、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。または第三者にこのような行為をさせることはできません。

4. 契約の終了

お客様が、本製品を許可なく複製、あるいは、上記条件に違反した場合には、タニタは本契約を直ちに解除するほか、タニタにより他の法的な救済措置が取られる場合があります。本契約が解除された場合には、お客様は本製品および付属物一切のオリジナルおよびすべてのコピーを直ちに破棄またはタニタに返還しなければなりません。

5. 輸出規制

お客様は、日本の輸出管理規則を遵守し、本製品あるいはそれに含まれる情報・技術を日本ならびにその他の関係国が出荷などを禁止ないし制限している国に出荷、移転、または輸出しないことに同意します。

6. 保証と免責

タニタは、本製品の機能がお客様の使用目的と適合することを保証することはできません。タニタは、本製品の物理的瑕疵について保証するものであり、本製品または関連資料の使用または使用不能から生じる直接的または間接的被害については一切責任を負いません。

また、本製品の使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。お客様の責任および費用負担により解決することにお客様は同意します。

7. 責任の制限

タニタは、本製品の欠陥の結果発生する直接、間接、特別または必然的な場合でも、なんら責任を負いません。同様に、タニタは、コンピュータプログラムまたはデータの回復もしくは再生に要する費用、本製品を組み込まれた上で使用されるコンピュータプログラムなどについて、一切の責任を負いません。

8. 一般条項

本契約は日本国法を準拠法とします。

接続の方法

体組成計の設定

体組成計の時計は、日付と時刻を正確に設定してご使用ください。体組成計の内蔵時計の日時と履歴が印刷結果に反映されます。

●時計設定

体組成計に内蔵されている時計の日時と履歴が印刷結果に反映されますので、体組成計の日付と時刻を正確に設定してください。
(設定方法は体組成計の取扱説明書をご確認ください。)

●パソコンとの接続設定

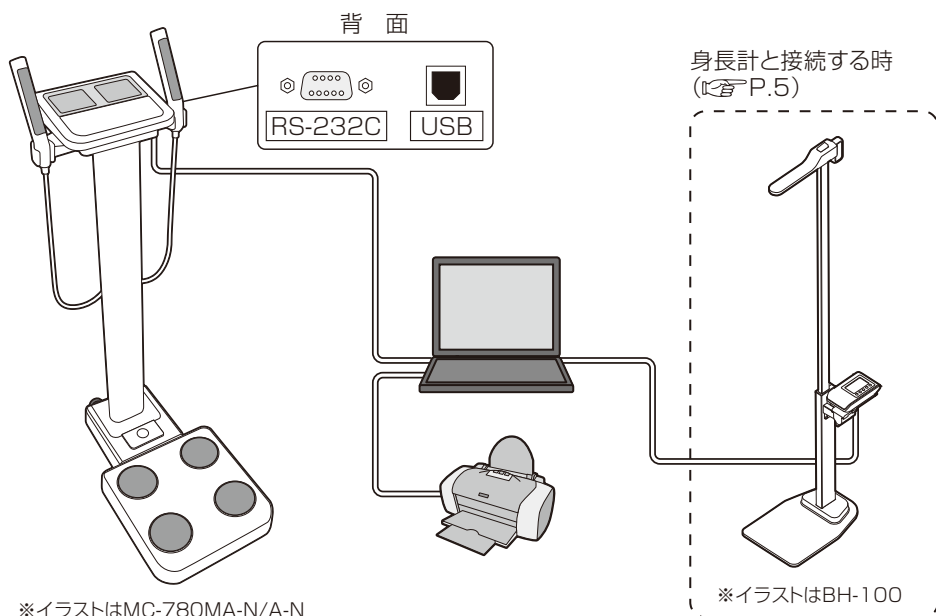
機種に応じて以下の項目の設定を行ってください。

MC-780MA-N	取扱説明書『設定』参照。 設定ボタンを押して設定モードに入り、 ○Set 25:FeliCaリーダー/ライター(0:無効) が選択されていることをご確認ください。
MC-780A-N	取扱説明書『設定』参照。 設定ボタンを押して設定モードに入り、 ○Set 25:FeliCaリーダー/ライター(0:無効) ○Set 26:RSポートの出力設定(0:パソコン接続) ○Set 30:PCへのデータ出力形式(0:標準) が選択されていることをご確認ください。
MC-980A-N plus	取扱説明書『コンピュータとの接続設定』参照。 本体タッチパネル「設定」-「一般設定」-「コンピュータとの接続設定」で、 ○ボーレート……9600 が選択されていることをご確認ください。 ※設定画面に入るには、MC-980A-N plus本体の管理者用パスワードが必要です。

※FeliCa®はソニー株式会社の商標です。

接続の方法 (つづき)

準備する
| 接続の方法 |



体組成計とパソコンの接続

USBケーブルを使用する場合

必ずUSBドライバーをインストール(参考 P.9)してから接続してください。

RS-232Cケーブルを使用する場合

RS-232Cストレートケーブル(D-sub9ピンオス-D-sub9ピンメス)で接続してください。

ワイヤレスアダプター(別売)を使用する場合

ワイヤレスアダプターの取扱説明書に従って、体組成計用アダプターを体組成計に、パソコン用アダプターをパソコンにそれぞれ接続してください。

パソコンとプリンターの接続

お客様のパソコンとプリンターが、正常に動作していることを確認してください。

本アプリケーションソフトの測定結果は、パソコンの「通常使うプリンター」に設定されているプリンターに出力されます。複数のプリンターをお使いの場合や、ネットワークプリンターをご使用の場合は特にご注意ください。

お知らせ

パソコンと身長計の接続

USBケーブルを使用する場合

必ずUSBドライバーをインストール(参考 P.9)してから接続してください。

ワイヤレスアダプター(別売)を使用する場合

ワイヤレスアダプターの取扱説明書に従って、身長計用アダプターを身長計に、パソコン用アダプターをパソコンにそれぞれ接続してください。

インストール

ご確認ください

インストールの前に、以下の準備を行ってください。

- 1) 『必要なシステム構成』(☞P.5)を参照し、お使いのパソコンのシステム構成をご確認ください。
- 2) Windowsが正常に動作していることをご確認ください。
- 3) パソコンに内蔵されている時計を合わせてください。
- 4) 実行中のアプリケーションソフトがある場合、すべて終了してください。
またウィルス対策ソフト、スクリーンセーバーがインストールされている場合、本アプリケーションソフトのインストールが終了するまでOFFにしてください。

お知らせ

- ・本アプリケーションをご利用になるユーザーアカウントでインストールを行ってください。その際、ユーザーアカウントは管理者権限付のユーザーアカウント(Administrator)である必要があります。
- ・インストール時に、Windowsのバージョンとセキュリティの設定によっては、コンピューターへの変更の許可を求めるメッセージが表示される場合がありますので、「(Y)はい」をクリックしてインストールを続行してください。
- ・Get In Shape ver.3.0以降を既にご使用いただいている場合、データの移行が出来ます。そのままインストールしていただければ、アップデートされます。ご使用いただいていたデータを残しつつ、機能・デザインはGet In Shape-N(NV-191)に切り替わります。
※Get In Shape ver.2.0/2.1からのデータ移行はできません。
※マタニティモードの測定データは移行できません。

1) USB ドライバのインストール

- パソコンと体組成計をUSBケーブルで接続して使用する場合は、専用のUSBドライバーをインストールしてください。RS-232Cケーブルで接続して使用する場合は必要ありません。そのままアプリケーションソフトをインストールしてください。(☞P.12)
- お使いのパソコンにUSBポートが1つしかない場合は、あらかじめUSBメモリー内のファイルをパソコンにコピーしてインストールしてください。

1 インストールの準備をする

パソコンを起動しインストール用USBメモリーをパソコンにセットしてください。

インストール (つづき)

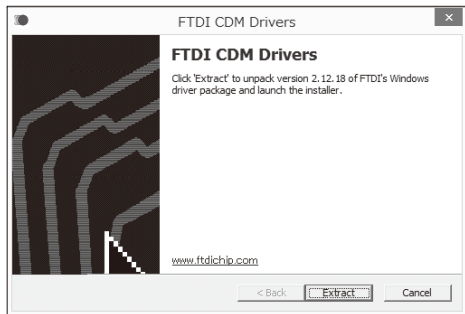
2 USBドライバーをインストールする

お使いのパソコン、OSによって画面や名称が異なる場合があります。

①インストール用USBメモリーのフォルダー内にある「CDMvX.XX.XX WHQL Certified.exe」(X はバージョン)をダブルクリックして、USBドライバーのインストールを開始します。

②インストーラーの起動画面が表示されますので **Extract** をクリックします。

※ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックしてください。



③USBドライバーのインストール開始画面が表示されますので **次へ(N) >** をクリックします。



④右の画面が表示されましたら、USBドライバーのインストールは完了です。**完了** をクリックしてください。



3 体組成計をパソコンと接続する

お使いのパソコンと体組成計をUSBケーブルで接続してください。

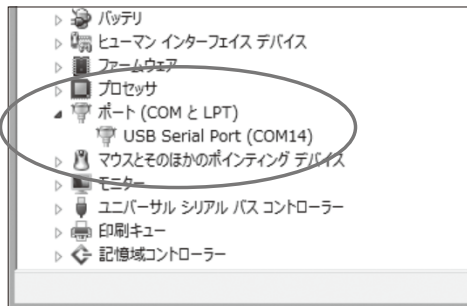
4 シリアルデバイスを確認する

① [スタートボタン] - [コントロールパネル] で [デバイスマネージャ] をクリックします。
OSによっては、クイックリンクメニュー (画面左下にカーソルを合わせ、右クリック) を開くと、[デバイスマネージャ] が表示されます。

※Windowsのバージョンと設定によって、表示される内容が変わります。



② ドライバーが正しくインストールされている場合、[デバイスマネージャ] - [ポート (COMとLPT)] の中に [USB Serial Port (COMX)] (XはCOMポート番号) (右図) と表示されます。
例) COM ポート番号 14 の場合



※COMの番号はランダムに決定されます。

⇒ここで決定されたCOM番号に体組成計ポートのCOM番号 (『P.18『設定』の「体組成計ポート」) を合わせます。

お知らせ

身長計と接続するときは、ステップ1~4を終えてから、身長計とパソコンをUSBケーブルで接続して、もう一度ステップ4を確認してください。

体組成計のCOM番号とは異なる [USB Serial Port (COMX)] が表示されます。
ここで決定されたCOM番号に身長計ポートのCOM番号 (『P.19『設定』の「身長計ポート」) を合わせます。

以上で終了です。

インストール (つづき)

2) アプリケーションソフトのインストール

1 アプリケーションソフトをインストールする

インストール用USBメモリーの中の[setup.exe]をダブルクリックします。

- Windowsのバージョンによっては、この作業の際パソコンの再起動を要求される場合があります。その場合は、必ず再起動後にアプリケーションソフトのインストールを行ってください。

準備する

インストール

2 インストールを開始する

をクリックしてください。

- Windowsのバージョンによっては、Microsoft .NET Frameworkのインストールが必要になる場合があります。その場合は、.NET Frameworkのインストーラーが自動的に起動します。画面の指示に従ってインストールしてください。再起動が必要になる場合があります。



※本アプリケーションソフトはWindows®ベースのアプリケーションです。

次のページへ 

3 インストール先を指定する

CDドライブの『Program Files』→『TANITA』フォルダ内にインストールされます。(64ビット版では『Program Files (x86)』)

●インストール先を変更する場合は

⇒ をクリックして任意の場所を指定してください。

※ をクリックすると、インストール可能なディスクが表示されます。

① をクリックします。

: プログラムの「セットアップ」画面に戻ります。

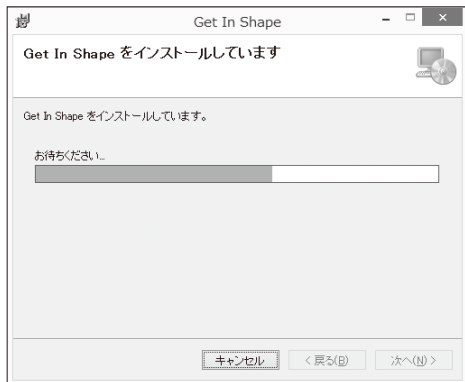
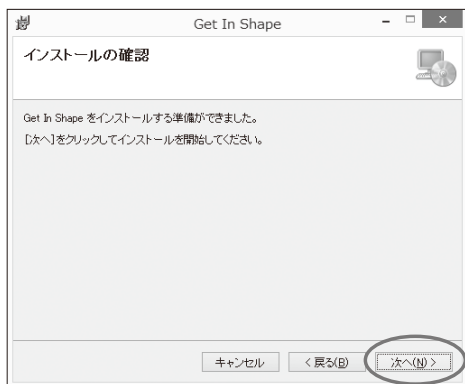
② インストールを開始します。

をクリックしてください。

: プログラムの「セットアップ」画面に戻ります。

③ インストールが開始されます。

●Windowsのバージョンによっては、「システムファイル***.dllをアップデートできません。」というメッセージが表示される場合があります。その場合は、[OK]をクリックしてください。

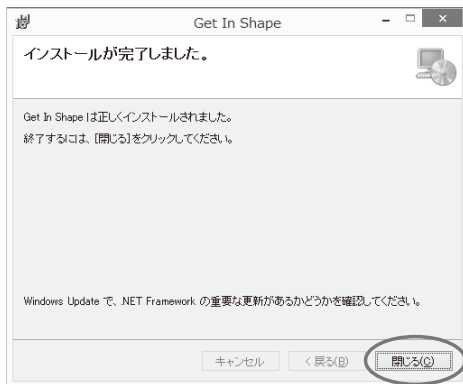


インストール (つづき)

4 インストールを完了する

(または) をクリックし、パソコンからインストール用USBメモリーを抜きとってください。

※インストール用USBメモリーは大切に保管してください。



以上で終了です。

別のパソコンから過去のデータを移行する

別のパソコンでGet In Shape 3.0以降をご使用いただいていた方は、今までご使用のメンバーデータ、測定データを別のパソコンに新たにインストールした本アプリケーションソフトに移行することができます。

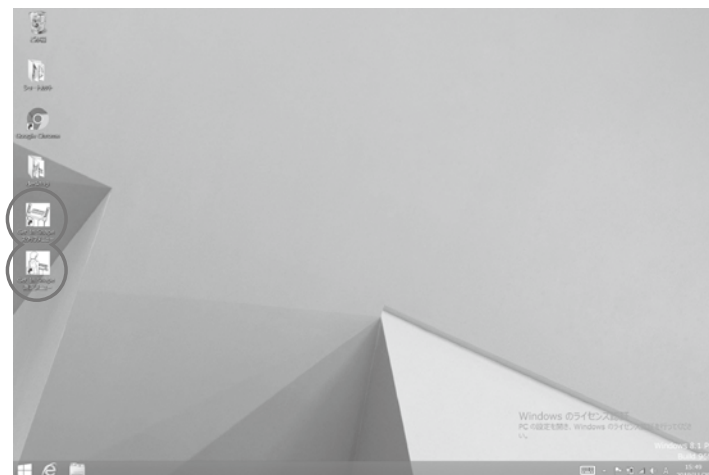
1 今まで使用していたメンバーデータ、測定データをバックアップする
今までご使用いただいたアプリケーションソフトの取扱説明書をご参照ください。


2 バックアップしたDATAフォルダー(kaiin.dat およびsokutei.dat)を新たにインストールした本アプリケーションソフトのDATAフォルダーに上書きする


バックアップしたDATAフォルダー(kaiin.dat および sokutei.dat)を
C:\ユーザー¥<ログインユーザー名>¥AppData¥Roaming¥TANITA¥Get In Shape
のDATAフォルダーに上書きしてください。

起動方法

インストールが終了すると、デスクトップに『スタッフメニュー』と『測定メニュー』のショートカットアイコンが自動的に作成されます。





-  『スタッフメニュー』：スタッフ専用のメニューです。
「管理者モード」と「スタッフモード」があります。
ログイン時の入力パスワードにより作業内容を分類します。
【管理者モード】：メンバーの全データについてのアクセス権があります。
アプリケーションソフトの各種設定が行えます。
【スタッフモード】：メンバー登録・修正・削除のほか、指定したIDについての登録データの測定データ呼出、測定データ削除などが行えます。



-  『測定メニュー』：測定専用のメニューです。
測定を行い、そのデータを見ることができます。

キー操作の基本

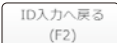

本アプリケーションソフトでは、画面上でのボタン操作のほか、キーボードから直接入力操作を行うことができます。

、：入力を決定し、カーソルを次項目に移動します。

、：カーソルを左に移動します。

、：カーソルを右に移動します。

テンキー：数値を直接入力できます。

その他、画面上のボタンに表示されているファンクションキー(例： ID入力へ戻る (F2))の場合 ) を操作しても画面上のボタンと同様の動作をします。

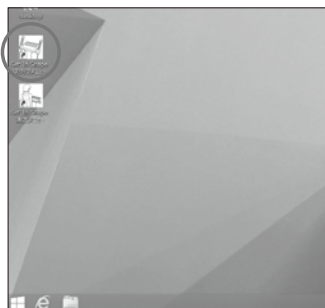
スタッフメニュー

スタッフメニューの起動

- 1 スタッフメニューを起動させる**
デスクトップ上の『スタッフメニュー』アイコンをダブルクリックします。

■「接続を確認してください」が表示される場合は

- ⇒①メインメニュー『設定』の「接続機種番号」「体組成計ポート」を設定してください。
(☞P.18『設定』)
②P.49をご確認ください。



使
い
か
た

—
ス
タ
フ
メ
ニ
ュ
ー
の
起
動
—

- 2 パスワードを入力する**
①パスワードを入力します。

■初期設定の管理者パスワードは「5963」、
スタッフパスワードは「1234」です。

- ⇒パスワードは起動後に変更が可能です。
(☞P.18『設定』)

- ② **ログイン(F12)** (または **F12**) をクリックします。

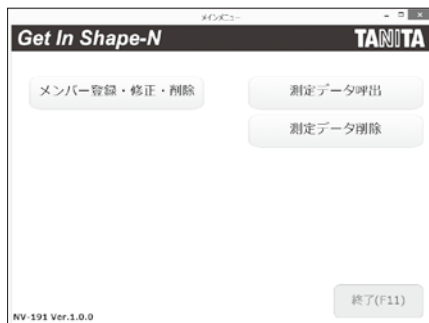
ログインせず終了する場合は、 **終了(F11)** (または **F11**) をクリックします。



- 3 メインメニューが表示される**



<管理者モード>



<スタッフモード>

メインメニューの機能



- ① **メンバー登録・修正・削除** : メンバーデータの登録、修正および削除を行います。(参照 P.20)
- ② **メンバーデータ取込** : CSV形式で作成したメンバーデータを取り込みます。(参照 P.24)
- ③ **メンバーデータ出力** : メンバーデータをCSV形式で出力します。(参照 P.26)
- ④ **測定データ呼出** : 測定したデータの確認および結果を印刷することができます。(参照 P.28)
- ⑤ **測定データ削除** : 測定したデータを削除することができます。(参照 P.30)
- ⑥ **測定データ出力** : 測定したデータをCSV形式で出力します。(参照 P.32)
- ⑦ **データバックアップ** : 保存されているデータのバックアップを行います。(参照 P.34)
- ⑧ **グラフ・履歴表示設定** : グラフ・履歴の表示項目の設定を行います。(参照 P.36)
- ⑨ **設定** : 各種の設定を行います。(参照 P.18)
- ⑩ **終了(F11)** (またはF11) : スタッフメニューを終了します。

※スタッフモードのメインメニューでは、①「メンバー登録・修正・削除」、④「測定データ呼出」、⑤「測定データ削除」の機能のみ選択可能です。

お知らせ

CSV形式 : コンマ(,)で区切られたデータ形式で、Excelなどの表計算ソフトで編集可能です。

スタッフメニュー (つづき)

設定

様々な設定を行います。

施設名 : 印刷される施設名を入力します。

着衣量 : 着衣量のデフォルト値を設定します (測定時に変更可能です)。

管理者パスワード : 管理者としてログインするためのパスワードを設定します。
※デフォルトは「5963」です。

スタッフパスワード : スタッフとしてログインするためのパスワードを設定します。
※デフォルトは「1234」です。

ログイン方法 : 測定メニューにログインするためのアクセス方法を指定します。

印字位置 : 印字する位置を調整します。

テスト印字 : テスト印字を行います (専用台紙をご使用ください)。

■**テスト印字を行うと、右下に＋マークが印字されます。**

⇒その位置が専用台紙の「履歴表」 枠右下に合うように調整してください。

右方向 : 右方向に移動します

下方向 : 下方向に移動します

自動印字 : 測定終了時に自動印字するかどうかを設定します。自動印字する場合は、1枚か2枚かを選択します。

接続機種番号 : 接続する体組成計の機種を設定します。

体組成計ポート : 体組成計と接続するCOMポート番号を選択します。

■**通信ポートは接続されている状況によって変わります。**

(参照 P.11 ステップ4)

- タイムアウト時間** : タイムアウトまで(測定開始から測定結果のデータがパソコンに転送されるまで)の時間を設定します。この時間を超過すると、測定エラーとなります。
- 身長計ポート** : 身長計と接続する場合にCOMポート番号を設定します。
(☞ P.11 ステップ4)
※接続可能身長計: BH-100、BH-200
- 性別優先** : メンバー登録時、ゲスト登録時に優先される性別を選択します。
- 体型優先** : メンバー登録時に優先される体型を選択します。
- 測定前入力** : 測定前入力の有無を選択します(初期設定: ON)。
■測定前入力とは
⇨測定メニューで個人ページにログインした時に、メンバー登録項目の確認や変更ができる機能です。
- 結果表示** : 測定後のパソコン画面上での結果表示の有無を選択します(初期設定: ON)。
- ログ出力** : ログ出力の有無を選択します(初期設定: ON)。
[スタートボタン]—[すべてのプログラム]—[Get In Shape]—[体組成計通信ログ]で確認できます。
- 白紙印刷** : 白紙印刷の有無を選択します(初期設定: OFF)。
専用台紙を使用する場合は、チェックを外してください。
■白紙印刷とは
⇨専用台紙を使用せず、白紙に印刷する機能です。
- 研究項目** : 白紙印刷をONにした場合に、研究項目の印刷を選べます。
研究項目をONにすると、2枚目に研究項目グラフを印刷します。
- 確定(F12)** : 変更を確定し、終了します。
- 戻る(F11)** : 設定を変更せず、終了します。

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

メンバー登録・修正・削除

新規メンバーの登録、登録データの修正・削除が行えます。

① 新規メンバーの登録

- 1 「登録」を選択する
「処理区分」の「登録」にチェックを入れます。

- 2 IDを入力する
① 任意のID (1~16桁) を入力します。

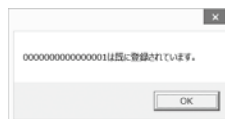
- 本アプリケーションソフトの最大登録人数は10,000人です。
- 一度登録したIDは、変更できません。

1以上の数字を入力してください(0は入力できません)。
入力したIDの桁数が少ない場合は、左側に0が追加され、16桁に自動変換されます。

- ② 入力後、ID確定 (F1) (または F1、Enter) をクリックします。

- 設定したIDがすでに使用中の場合

⇒右画面が表示されます。
間違えてデータを上書きして消去してしまうことはありません。



3 メンバーデータを登録する

① 名前・カナ名・生年月日(西暦)・性別・体型・身長・パスワード(任意の1~15桁の数字)を入力します。
カナ名の入力は任意です。

■ 設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。

⇒ パスワードは「測定メニュー」ログインの際に必要な場合があります。忘れたときは、『こんなときは』(P.51)をご参照ください。

メンバー登録

ID処理区分を選択して下さい
●登録 ●修正 ●削除

ID (数字1~16桁) ID検索(F5)

名前 (全角10文字以内)
姓名(任意) (半角20文字以内)

生年月日 1970 年 12 月 03 日 (西暦で入力)
性別 ●男性 ○女性

体型 ●スタンダード ○アスリート ○オート
身長 cm (0.1cm単位:90.0~249.9cm)

パスワード (数字1~15桁)

確定(F12) 戻る(F11)

■ 体型選択のアスリートについて

⇒ 18才以上の方で、次の条件に当てはまる方は、アスリートを選択され、参考値としての測定をおすすめいたします。

- 一週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
- 体育会やスポーツ実業団に所属し、競技会などを目指している方。
- ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
- プロスポーツ選手。

② **確定(F12)** (または **F12**) をクリックします (新しい登録画面が表示されます)。

■ 入力項目に不備がある場合

⇒ 『○○を入力してください』などが表示されます。

ID入力へ戻る (F2) (または **F2**) : 入力項目が消去され、ID入力に戻ります。

戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

使
い
か
た

— 新規メンバーの登録 —

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

② 登録データの修正

- 1 「修正」を選択する
「処理区分」の「修正」にチェックを入れます。

メンバー登録

ID処理区分を選択して下さい
 登録 修正 削除

ID (数字1~16桁) ID検索(F5)

名前 (全角10文字以内) ID指定

- 2 IDを入力する
- ① 修正するメンバーのIDを入力します。
- ② (または 、) をクリックします。

■一度登録したIDは、変更できません。

メンバー登録

ID処理区分を選択して下さい
 登録 修正 削除

ID (数字1~16桁) ID検索(F5)

名前 (全角10文字以内) ID指定 (F1)

加名(任意) (半角20文字以内) ID入力へ戻る (F2)

生年月日 年 月 日 (西暦で入力)

性別 男性 女性

体型 スタンダード アスリート オート

身長 cm (0.1cm単位:90.0~249.9cm)

パスワード (数字1~15桁)

確定(F12) 戻る(F11)

- 3 メンバーデータを修正する
- 修正後、 (または) をクリックします (新しい登録画面が表示されます)。

: メインメニューに戻ります。

(または) :
入力項目が消去され、ID入力に戻ります。

メンバー登録

ID処理区分を選択して下さい
 登録 修正 削除

ID (数字1~16桁) ID検索(F5)

名前 (全角10文字以内) ID指定 (F1)

加名(任意) (半角20文字以内) ID入力へ戻る (F2)

生年月日 年 月 日 (西暦で入力)

性別 男性 女性

体型 スタンダード アスリート オート

身長 cm (0.1cm単位:90.0~249.9cm)

パスワード (数字1~15桁)

確定(F12) 戻る(F11)

以上で終了です。

③ 登録データの削除

1 「削除」を選択する

「処理区分」の「削除」にチェックを入れます。

2 IDを入力する

① 削除するメンバーのIDを入力します。

② (または 、) をクリックします。

3 メンバーデータを削除する

① (または) をクリックします。

: メインメニューに戻ります。

(または) : 入力項目が消去され、ID入力に戻ります。

② 確認画面が表示されます。

削除する場合は 、削除しない場合は を選択します。

※メンバーデータを削除した場合は、そのIDの測定結果も削除されます。

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

メンバーデータ取込

CSV形式ファイルで保存済みのメンバーデータを取り込みます。



お知らせ

■メンバーデータの外部作成方法について

⇒①Excelなど表計算ソフトでメンバー出力フォーマット(参照 P.26)どおりに入力。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	
1	会員ID	名前	カナ名	パスワード	生年月日	性別	体型	身長	出産(予定)日	妊娠前体重	初回登録日	初回登録時刻	最終登録日	最終登録時刻
2	1	タニタ太郎	タニタタロウ	1234	1970/12/3	1	0	172.3			2019/11/20	16.26.48	2019/11/20	16.26.48

【メンバーデータ 例 (Excel)】

【入力規制】列の順番は上記の通りです。

- ID : 1～16桁
 - 名前 : 全角1～10文字
 - カナ名 : 半角20文字以内
 - パスワード : 1～15桁
 - 生年月日 : yyyy/mm/dd形式
 - 性別 : 男性 1 / 女性 2
 - 体型 : スタンダード 0 / アスリート 2 / オート 5
 - 身長 : ○○○. ○ (cm単位)
 - 出産(予定)日 : 記入なし
 - 妊娠前体重 : 記入なし
 - 初回登録日 : yyyy/mm/dd形式
 - 初回登録時刻 : hh:mm:ss形式
 - 最終登録日 : yyyy/mm/dd形式
 - 最終登録時刻 : hh:mm:ss形式
- ☆以下の7項目は必須項目です。
- ID、名前、パスワード、生年月日、性別、体型、身長

②CSV形式で保存。

1 取り込むメンバーデータファイルを指定する

参照(F1) をクリックして、取り込むメンバーデータファイルを指定します。



2 メンバーデータを取り込む

取込(F12) (または **F12**) をクリックします。

戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

■取り込んだデータにエラーがある場合は
⇒エラー内容が一覧に表示されます。



使
い
か
た

ー
メ
ン
バ
ー
デ
ー
タ
取
込
ー

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

メンバーデータ出力

保存済みのメンバーデータをCSV形式で出力します。

使
い
か
た

—
メ
ン
バ
ー
デ
ー
タ
出
力
—

1 IDを指定する

①出力したいID(または名前、日付)を指定します。

②  (検索(F5)) をクリックします。

■何も指定せずに検索すると

⇒すべての測定履歴が一覧表示されます。

⇒複数の検索条件(例:IDと日付)を入力すると、すべてのメンバーデータが表示されます (AND検索)。

2 メンバーデータを出力する

- ① **CSV出力 (F12)** (または **F12**) をクリックします (一覧に表示されているメンバーデータを出力します)。

戻る (F11) : メインメニューに戻ります。

- ② 保存する場所を指定します。
③ ファイル名を入力します。
④ **保存 (S)** を選択します。

● 出力されるファイルはCSV形式です。



以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

測定データ呼出

選択した過去の測定データを表示したり、印刷することができます。


使
い
か
た

— 測定データ呼出 —

1 測定データを検索する

<管理者モード>

① 検索したいID(または名前、日付の範囲)を指定します。

②  をクリックします。

■何も指定せずに検索すると

⇒すべての測定履歴が一覧表示されます。

⇒複数の検索条件(例:IDと日付)を入力すると、すべての条件を満たした測定データが表示されます(AND検索)。

<スタッフモード>

① 検索したいID を指定します。

②  をクリックします。

2 一覧から測定データを指定する

- ①表中から測定データを選択し、
- ② **結果表示(F12)** (または **F12**) をクリックします。



戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

3 データを印刷する

印刷 をクリックします。

全身結果 : 全身の測定結果を表示します。

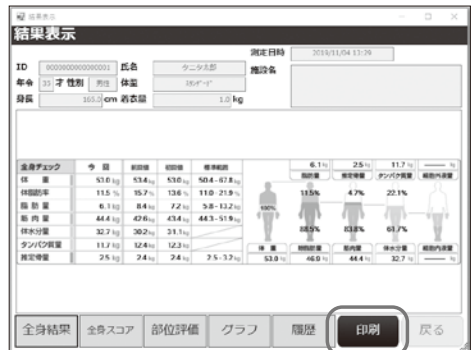
全身スコア : 全身結果に基づき各種指標を表示します。

部位評価 : 部位別の測定結果を表示します。

グラフ : 設定した3項目の時系列グラフを過去12回分表示します。

履歴 : 過去12回分の測定履歴を表示します。

戻る : 1つ前の画面に戻ります。



使いかた

測定データ呼出

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

測定データ削除

保存済みの測定データを削除します。

1 測定データを検索する

<管理者モード>

① 検索したいID(または名前、日付)を指定します。

②  をクリックします。

■何も指定せずに検索すると

⇒すべての測定履歴が一覧表示されます。

⇒複数の検索条件(例:IDと日付)を入力すると、すべての条件を満たした測定データが表示されます(AND検索)。

<スタッフモード>

① 検索したいID を指定します。

②  をクリックします。

2 測定データを削除する

- ①表中から測定データを選択し、
- ② **削除(F12)** (または **F12**) をクリックします。

戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

- ③確認画面が表示されます。
削除する場合は **はい(Y)**、削除しない場合は **いいえ(N)** を選択します。

測定データ削除

ID: 000000000000001 ~ 000000000000150

名前: []

測定日付範囲: []年[]月[]日 ~ []年[]月[]日

検索(F5)

ID	名前	測定日	測定時刻
000000000000001	タニタ太郎	2019/10/13	9:19
000000000000001	タニタ太郎	2019/10/17	9:20
000000000000002	健康はな子	2019/10/23	10:33
000000000000002	健康はな子	2019/10/24	10:49
000000000000010	畑山実	2019/10/24	13:48
000000000000010	畑山実	2019/10/25	13:49
000000000000010	畑山実	2019/10/25	13:52
000000000000030	香澤博子	2019/10/26	14:13
000000000000030	香澤博子	2019/10/29	17:00
000000000000030	香澤博子	2019/10/30	14:49

削除(F12) **戻る(F11)**

確認

現在選択中の ID = '000000000000001', 測定日 = '2019/10/17', 測定時刻 = '9:20' を削除しますか?

はい(Y) **いいえ(N)**

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

測定データ出力

保存済みの測定データをCSV形式で出力します。

ID	名前	測定日	測定時刻

使
い
か
た

— 測定データ出力 —

1 測定データを検索する

① 出力したいID(または名前、日付)を指定します。

②  をクリックします。

ID	名前	測定日	測定時刻

■何も指定せずに検索すると

⇒すべての測定履歴が一覧表示されます。

⇒複数の検索条件(例:IDと日付)を入力すると、すべての条件を満たした測定データが表示されます(AND検索)。

2 測定データを出力する

- ① **CSV出力 (F12)** (または **F12**) をクリックします。

戻る (F11) : メインメニューに戻ります。



- ②保存する場所を指定します。
③ファイル名を入力します。
④ **保存** を選択します。

●出力されるファイルはCSV形式です。



使いかた

測定データ出力

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

データバックアップ


本アプリケーションソフトの全データのバックアップをします。

- 大切なメンバーデータや測定データをバックアップするための機能です。
定期的なバックアップをおすすめします。




使
い
か
た

—
デ
ー
タ
バ
ッ
ク
ア
ッ
プ
—

- 1 バックアップ先を指定する
①  をクリックします。



- ② バックアップ先を指定します。
- ③  をクリックします。

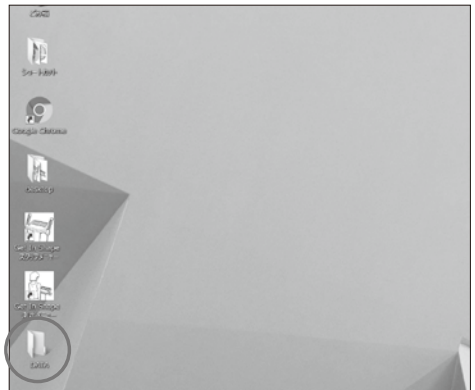


2 バックアップする

OK(F12) (または F12) を
クリックします。

戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

指定された場所に新しくDATAフォルダー
が作成されます。
次回バックアップの際は、同じ場所には保存
することができませんので、保存先を変更
するか、以前のDATAフォルダーを削除し
た後保存してください。



■バックアップの戻し方

- ⇒ バックアップしたDATAフォルダー(kaiin.dat および sokutei.dat)を
C:\ユーザー¥<ログインユーザー名>¥AppData¥Roaming¥TANITA
¥Get In Shape
のDATAフォルダーに上書きしてください。

以上で終了です。

スタッフメニュー (つづき)

グラフ・履歴表示設定

グラフ・履歴の表示および印刷する測定項目の3項目を選択することができます(接続機種によって項目が異なります)。

MC-780MA-N:

体重・体脂肪率・除脂肪量・筋肉量・体水分量・体水分率・細胞外液率・四肢骨格筋量・SMI

MC-780A-N/MC-980A-N plus:

体重・体脂肪率・除脂肪量・筋肉量・体水分量・体水分率・アスリート指数・四肢骨格筋量・SMI



使いかた

— グラフ・履歴表示設定 —

1 表示・印刷する項目を変更する

プルダウンメニューから表示・印刷したい項目を選択します。



2 グラフ・履歴の表示および印刷する項目を決定する

確定(F12) (または **F12**) をクリックします。



戻る(F11) : メインメニューに戻ります。

■初期設定では、体重・体脂肪率・細胞外液率(MC-780MA-N)、体重・体脂肪率・筋肉量(MC-780A-N/MC-980A-N plus)に設定されています。

使
い
か
た

―
グ
ラ
フ
・
履
歴
表
示
設
定
―

以上で終了です。

測定メニュー

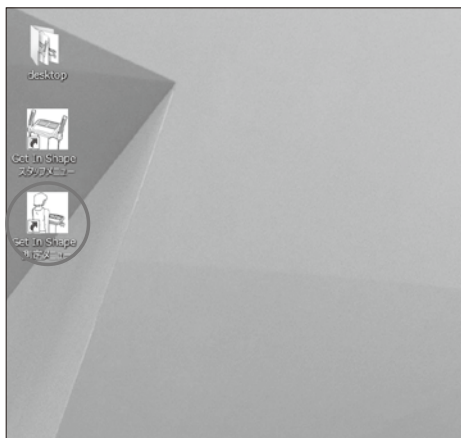
測定メニューの起動

■測定メニューはスタッフメニューでメンバー登録されている方の測定、あるいはゲスト測定ができます。

⇒未登録の方はP.20『新規メンバーの登録』をご参照のうえ、はじめにメンバー登録を完了するか、ゲスト測定してください。

※ゲスト測定した測定データは保存されません。

- 1 測定メニューを起動させる
デスクトップ上の『測定メニュー』アイコンをダブルクリックします。



- 2 ログイン画面が表示される



1 IDおよびパスワードを入力する

①IDおよび設定したパスワードを入力し、

ログイン をクリックします。

一文字削除 : 入力したIDおよびパスワードを一文字削除します。

終了 : 測定メニューを終了します。

■ログイン条件は変更可能です。

⇒『設定』（P.18）をご参照ください。

※『設定』の「ログイン方法」で「IDのみ」を選択した場合、パスワード欄は表示されません。

■IDは画面上のテンキー、パソコンのテンキーのどちらからも入力できます。

測定メニュー (つづき)

メンバー測定 (つづき)

2 メンバーデータを確認する

表示内容を確認し、**測定開始** をクリックします。

一文字削除 : 入力したIDおよびパスワードを一文字削除します。

終了 : 測定メニューを終了します。

測定

利用者名: タニタ太郎

測定モード: 通常 外部入力 **一文字削除**

着衣量: kg (0.0~10.0kg) 7 8 9

年齢: 才 (6~99才) 4 5 6

性別: 男性 女性

体型: スタンダード アスリート オート

身長: cm (90.0~249.9cm) 1 2 3

0 .

測定開始 終了

■一時的に登録内容を変更する場合は

⇒①修正したい部分にカーソルを合わせます。

②修正したい数値を入力します。

※ 修正した内容は、メンバーデータには保存されません。

■着衣量について

※修正した着衣量は、次回の測定時には反映されません。

お知らせ

身長計を接続している場合、**外部入力** をクリックします。
(P.19『設定』の「身長計ポート」)

データ受信中画面が出たら、身長計で身長測定を行います。

キャンセル : 身長計の外部入力をキャンセルします。

測定が完了すると、身長項目に測定値が転送入力されます。



3 測定準備

測定台に乗らずにお待ちください。

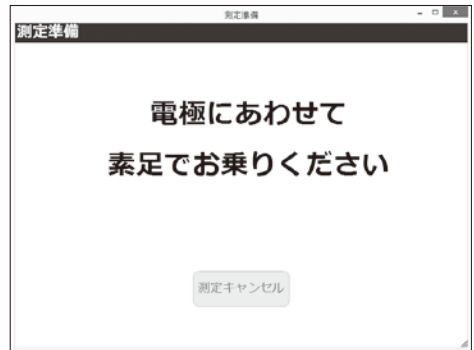


4 測定開始

測定台にお乗りください。

※必ず右画面が出てからお乗りください。

測定キャンセル: メンバーデータ確認画面に戻ります。



測定台に乗った後は、体組成計の画面の指示に従ってください。

測定メニュー (つづき)

メンバー測定 (つづき)

5 測定終了

測定台から降りてください。

設定(☞P.18)に応じて、測定結果の表示や印刷を行います。

全身結果 : 全身の測定結果を表示します。

全身スコア : 全身結果に基づき各種指標を表示します。

部位評価 : 部位別の測定結果を表示します。

グラフ : グラフを表示します。

履歴 : 測定履歴を表示します。

印刷 : 測定結果を印刷します。

戻る : メンバーデータ確認画面に戻ります。



【測定結果表示例(MC-780A-Nを設定している場合)】

■表示される項目は、接続した体組成計によって異なります。

使
い
か
た

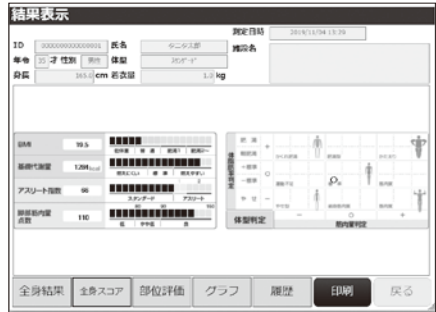
—
メ
ン
バ
ー
測
定
—

次のページへ

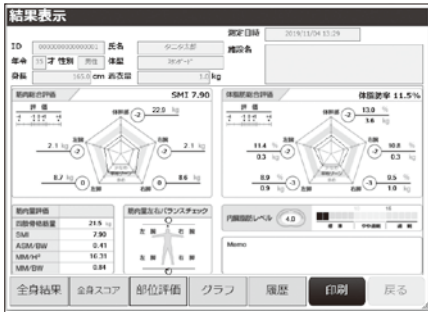
測定結果表示例 (MC-780A-Nを設定している場合)



【全身結果】



【全身スコア】



【部位評価】



【グラフ】



【履歴】

- ゲスト測定した場合、グラフおよび履歴は表示されません。
- 【履歴】内で*が付いている測定回は、測定時に異常が検知されましたので測定結果は参考値になります。

測定メニュー（つづき）

ゲスト測定

■ゲスト測定とは

⇒スタッフメニューでメンバー登録せずに測定するモードです。測定結果は保存されません。

1 ゲスト測定を開始する

ゲスト測定 をクリックします。

終了 : 測定メニューを終了します。

Get In Shape-N TANITA

メンバー測定

ID

パスワード

ログイン

一文字削除

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0

ゲスト測定

登録されていない方

ゲスト測定

体組成計側で入力を行う場合

データ受信

終了

2 個人データを入力する

必要項目を入力後、**測定開始** をクリックします。

一文字削除 : 入力したIDおよびパスワードを一文字削除します。

終了 : 測定メニューを終了します。

測定

利用者名: ゲスト

測定モード: 通常

一文字削除

着衣量: 1.0 kg (0.0~10.0kg)

年齢: 才 (6~99才)

性別: 男性 女性

体型: スタンダード フラット オート

身長: cm (90.0~249.9cm)

外部入力

7 8 9

4 5 6

1 2 3

0 .


測定開始

終了

■着衣量について

※修正した着衣量は、次回の測定時には反映されません。

お知らせ

身長計を接続している場合、**外部入力** をクリックします。
( P.19『設定』の「身長計ポート」)

データ受信画面が出たら、身長計で身長測定を行います。

キャンセル : 身長計の外部入力をキャンセルします。
測定が完了すると、身長項目に測定値が転送入力されます。

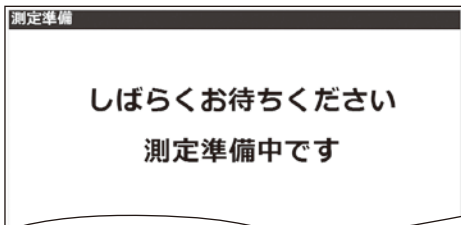


測定メニュー (つづき)

ゲスト測定 (つづき)

3 測定準備

測定台に乗らずにお待ちください。



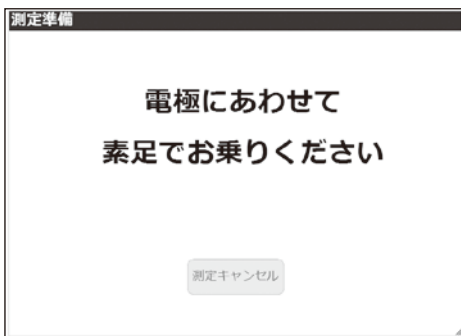
4 測定開始

測定台にお乗りください。

※必ず右画面が出てからお乗りください。

測定キャンセル :入力データ確認画面に戻ります。

測定台に乗った後は、体組成計の画面の指示に従ってください。



5 測定終了

測定台から降りてください。

設定(☞P.18)に応じて、測定結果の表示や印刷を行います。

※測定結果画面についてはP.43を参照ください。



以上で終了です。

データ受信モード

体組成計本体で操作して測定した結果を、本アプリケーションソフトに取り込み、印刷することができます(データ保存はできません)。

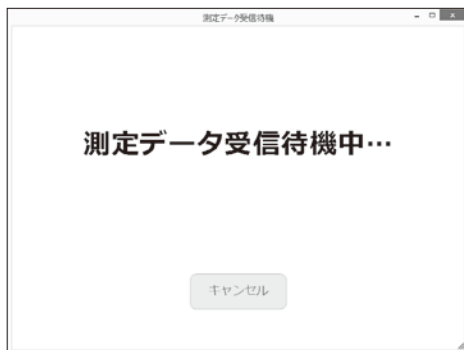
1 データ受信を開始する

データ受信 をクリックします。

終了 : 測定メニューを終了します。

右画面が出たら、体組成計本体で操作を開始、測定します。

キャンセル : データ受信を強制終了します。



使
い
か
た

ー
デ
ー
タ
受
信
モ
ー
ド

2 測定終了

測定台から降りてください。

設定(☞P.18)に応じて、測定結果の表示や印刷を行います。

※測定結果画面についてはP.43を参照ください。

以上で終了です。

アンインストール

アンインストール方法

- アンインストールとは、パソコンから本アプリケーションソフトを削除することです。アンインストールをすると、メンバーデータやデータベースに保存した測定結果も一緒に削除されます。

⇒メンバーデータや測定結果を削除したくない場合は、『データバックアップ』(P.34)に従ってバックアップを行ってください。

1 アンインストールの準備をする

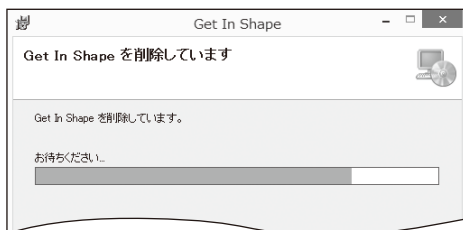
パソコンを起動し、インストール用USBメモリーをパソコンにセットしてください。

2 アンインストールを開始する

- ①インストール用USBメモリーの中の [setup.exe] をダブルクリックします。
- ②「Get In Shapeの削除」をチェックします。
- ③ [完了(F)] をクリックします。



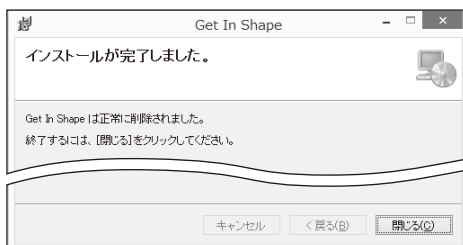
- ③アンインストールが開始されます。



3 アンインストールを完了する

[閉じる(C)] (または [X]) をクリックし、パソコンからインストール用USBメモリーを抜きとってください。

- インストール用USBメモリーは大切に保管してください。



以上で終了です。

エラーメッセージ

全 般

メッセージ

「接続を確認してください」

ご確認ください

- 体組成計本体の電源が入っているかご確認ください。
- 体組成計本体の設定をご確認ください。(P.7)
- 体組成計とパソコンが接続されているかご確認ください。
- 『設定』内の「接続機種番号」と「体組成計ポート」が合っているかご確認ください。(P.18)

メンバー登録画面

メッセージ

「〇〇を入力してください」

ご確認ください

- 入力必須項目を入力してください。(P.21)

測 定

メッセージ

「タイムアウトエラー」

ご確認ください

- タイムアウト時間を超えています。
測定開始から設定時間内に測定を完了させてください。
(P.19『設定』の「タイムアウト時間」)

こんなときは

全 般

本アプリケーションソフトを使いながら、体組成計本体から直接印刷できますか？

- 以下の接続方法で、体組成計本体とパソコンに接続された、それぞれのプリンターから印刷することができます。

パソコンとの接続	
MC-780MA-N/MC-780A-N	USB BポートまたはRS-232C
MC-980A-N plus	USB B

プリンターとの接続	
MC-780MA-N	USB A
MC-780A-N	USB mini B (Pictbridge)
MC-980A-N plus	USB A

バックアップデータの保存先が見つからない

- メンバーデータ(kaiin.dat)と測定データ(sokutei.dat)はアプリケーションデータフォルダーに存在しています。このフォルダーはアプリケーションソフトで使用するためのものであり、隠しフォルダーになっている場合があります。参照するにあたっては、フォルダーオプションで「すべてのフォルダーを表示」にチェックを入れる必要があります。

C:¥ユーザー¥<ログインユーザー名>
¥AppData¥Roaming¥TANITA¥Get In Shape

デスクトップにアイコンがない

- インストールしたユーザーアカウントでのみ利用可能です。また、このユーザーアカウントは管理者権限付のユーザーアカウント(Administrator)である必要があります。

※PictBridgeは、CIPA(Camera & Imaging Products Association)の商標です。

スタッフメニュー

スタッフのパスワードを忘れてしまった

●スタッフメニューを起動せずに、OSのアプリケーションソフトの一覧から[Get In Shape]-[その他の設定]をクリックし、パスワードを再設定します。

ID、パスワードを忘れてしまった

●「メンバーデータ出力」でCSV出力し、ファイルを開くことで確認できます(管理者モードのみ可能です)。

ID番号を変更したい

●同一登録者で、ID番号のみの変更はできませんので、新たな番号で登録いただく必要があります。

消去したIDをもう一度使いたい

●過去に登録した同一IDの測定データが残っている場合、測定履歴をそのまま読み込んでしまう可能性があります。過去に登録したIDの測定データを削除(☞P.30)したことを確認した上でIDの登録・測定を行ってください。

何人まで登録できますか?

●最大登録人数は10,000人です。データ数により、処理能力に影響があります。

測定データを削除したら、過去のグラフにも反映されますか?

●過去のグラフからも過去のリストからも削除されます。

12回以上測定した場合、どうなりますか?

●履歴は残りますが、印刷の際は直近の12回しか表示されません。それ以前のデータは、「測定データ呼出」でID・名前・日時を指定して検索していただくか、「測定データ出力」からCSVデータを出力してご確認ください。

ゲスト測定したものは、後から確認できますか?

●できません。ゲスト測定では測定結果は保存されません。

印字がずれている

●『設定』内、「印字位置」で調整を行ってください。(☞P.18)

株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1